

令和6年度 保育サービスに関するアンケート結果 ～グラフ編～

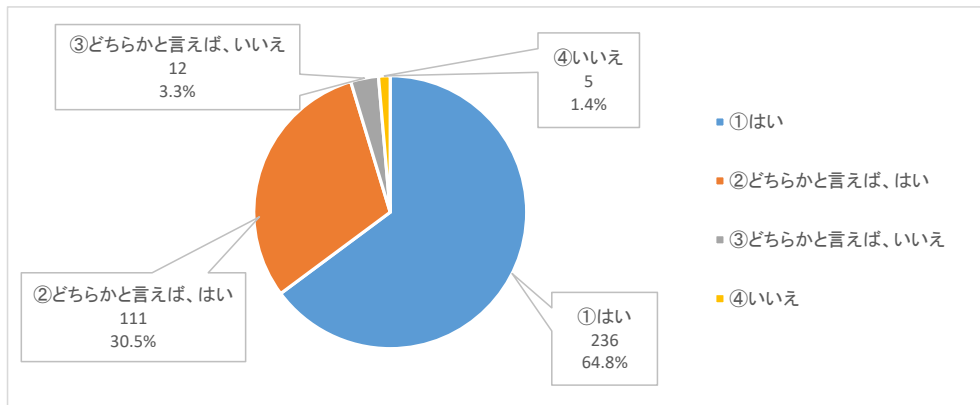


配布数 399世帯 / 回答数 364世帯 提出率91.2% (前年度45.6%)

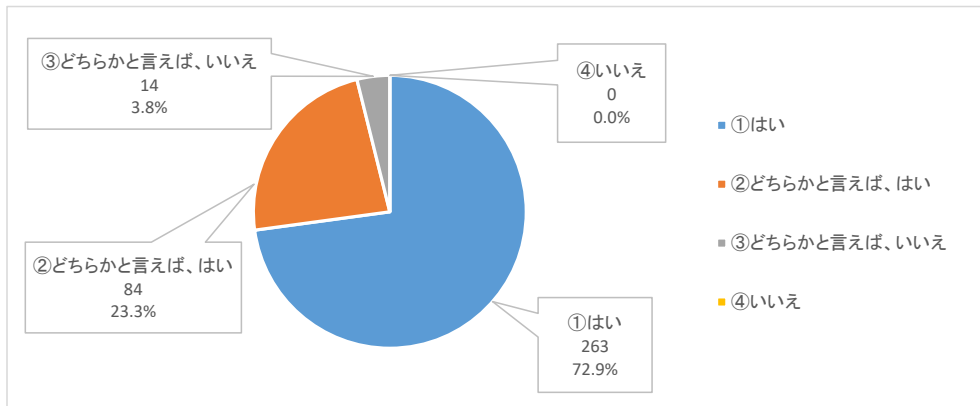
Q 1. 保育所(園)・幼稚園に通っているお子さんの令和6年4月1日現在の年齢

学年	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
人数(人)	15	58	77	91	82	122	445

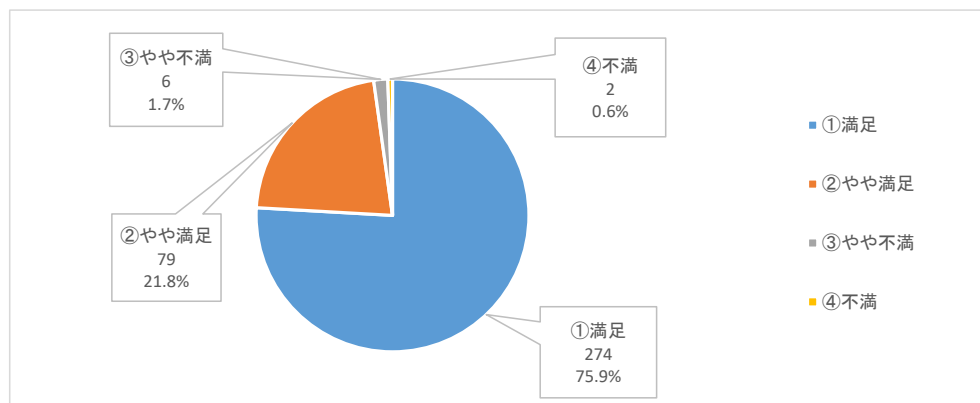
Q 2. お子さんは喜んで保育所(園)・幼稚園に通っていますか。



Q 3. 保護者と保育士のコミュニケーションはとれていますか。



Q 4. 今通われている保育所(園)・幼稚園に満足していますか。



令和6年度 保育サービスに関するアンケート ～ご意見・ご要望編～

※一部抜粋

- 保育料を安くしてほしい。

(答)

- 保育料は、世帯の所得に応じた階層区分のほか、世帯の状況等に応じた軽減・免除制度を設けています。減額のご要望につきましては、町の財政状況や、子育て施策全体の優先準備をふまえ、今後検討してまいります。

- 保育士の確保、保育士の賃金・処遇改善に関すること

(答)

- 保育士の確保、賃金等の処遇改善については、全国的な課題であり、国に対し継続して対応を要望しているところですが、町としては、各施設の人員確保・就労環境向上につながる支援の取組として、令和5年度から保育士合同就職説明会を実施しているほか、令和7年度からは法人保育所で実施している保育士確保に係る費用の一部助成を行う予定であり、保育士確保対策を強化していきます。

- 午前7時から保育所を開所してほしい。

(答)

- 早朝保育については、一定数のニーズがあることは把握しておりますが、保育士の配置が困難なため、実施が難しいことご理解ください。

- 給食の時のご飯を持参するにあたり、夏場など衛生面も心配になるので、保育所で用意して頂けたらありがたい。

(答)

- 保育所等の白米の提供については、各保育所等において取扱いを定めていることから、ご要望として、各保育所等にお伝えいたします。

- 就労証明書の記入欄が小さすぎて書きにくいです。

(答)

- 紙で渡す分については、印刷設定を変え、できるだけ大きくしました。

- 町内に病児保育を行っていただける場所があると何かあったときに安心です。

(答)

- 実施予定であった事業者の撤退により、新たな開設場所を検討してきましたが、開設場所の課題や町外病児保育利用助成の実績等を踏まえて継続検討とし、町外の病児保育を利用した際の登録料・利用料について、従来の半額助成から、全額助成へ拡充する予定です。

- 小さい子どもを育てる家庭に冬の除雪を手助けしてくれるサービスや会社があれば利用したい。

(答)

- お気持ちは理解しますが、営利情報を含む取り扱いとして、町で紹介することは馴染まないものと考えます。

- 公立芽室病院は町で唯一の小児科なのに、ワクチンの日が1回/週の30分のみで働く親にとって利用しづらい。

(答)

- 公立芽室病院にお伝えしています。

- 子育てグッズ(チャイルドシートやベビーカー)のレンタルや購入助成金があると、家計が助かる。

(答)

- 購入助成は実施していませんが、芽室町ファミリーサポートセンターにて、レンタルを無料で行っています。在庫がある場合はレンタルできますので、事前に(0155-62-0833)までご相談ください。

- 総合体育館のキッズスペースを広げてほしい。

(答)

- 総合体育館にあるキッズスペースは、既存にあるスペース（旧トレーニングルーム）の利活用として整備したため、現在の規模から拡大する予定はございません。

- もう少し大規模な屋内遊戯施設があると嬉しい。

(答)

- 現在町は、新嵐山スカイパークの再生を目指し、新たな新嵐山の全体構想（グランドデザイン）の策定を進めています。その中の一つとして、子育て環境の充実や町民の憩いの拠点として、屋内遊戯施設の整備が位置づけられています。

- 赤ちゃん広場の午後の時間行ける日がもう少し欲しかったです。

(答)

- 現在の職員配置等を考慮すると、午後の赤ちゃん広場の日数を増やすことは困難な状況であります。なお、総合体育館の「キッズスペース」は、利用対象年齢によりエリアが2つに分かれており、0歳のお子さんでも安心して遊び過ごすスペースもございますので、是非ご活用ください。

- 令和8年度以降、上美生小学校への入学予定人数が急激に減っていきます。閉校・統合の具体的な案などを提示してほしいです。これだけ児童数が減っていくのに学校を残そうとすることには反対です。

(答)

- 担当課である、教育委員会教育推進課にお伝えしています。

- ひだまり保育所の土曜の預けにくさを感じます。朝連れて行くと先生もあまり居ないし、仕事を調整してでも、預けない方がいいのかなと気を遣います。安心して預けれないに近いかもしれません。農村のリズムなどを汲み取って頂けたら、有り難いなと思います。

(答)

- 町立保育所における土曜日の受入に対するご指摘につきまして、不快なお気持ちにさせてしまい、申し訳ありませんでした。土曜日保育の対応について、至らぬところは改善し、保護者の皆様が気持ちよく、安心して預けられる保育所となるよう努めてまいります。

- 小1の壁が大きすぎます。保育園卒園後の変化の情報をもっと発信すべきでは?小学生や学童の情報が、少なすぎます。保育園は、サービスが手厚い（朝の開所時間が早い、おやつがある、延長保育の時はおにぎりが出る）ですが、小学生になると登校時間が遅くなり、学童はおやつがなく、長期休み中は、学童の方が開所時間が遅いので、雨でも雪でも、学童の玄関前で、何人もの子供が外で待っています。その光景、実際に見たことありますか?延長料金払ってでも、預けたい親はいると思います。働ける人間は、働けとになる中で、子供がその犠牲になると思います。また、長期休み以外に、学童になぜおやつを持参してはいけないのですか?長期休み中は良いのに、学校行く日は、おやつ駄目って、矛盾してませんか?大人でも、仕事していたら、夕方お腹空かないですか?役場にもデスクでおやつ食べている方、いますよね?町では、児童館が併設されてるからや、アレルギーの問題や、金額の問題があるからを理由にしているようですが、児童館と学童を併設したのは、町の都合であり、子供達のおやつには関係ありません。併設させたのは失敗だったってことじゃないですか?アレルギーに関して、自宅から持っていくのであれば、何が問題になるのですか?お金に関して、自宅からおやつを持っていくのであれば、町が徴収するお金が増えるわけではないですよ?長期休みはそれで問題なくやっていますよね?出来ないではなく、どうしたら出来るかを考えて下さい。行政の定型文のような解答は、見ていてウンザリします。

(答)

- 小学校や学童の情報については、それぞれ入学説明会や入所説明会で情報提供しているところですが、ご要望として教育委員会にも伝えたくて、協議の上、今後の情報提供の時期や方法について検討してまいります。また、子どもセンター・児童館の開所時間の繰り上げやおやつの提供（もしくは持参）に関しては、様々なアンケート等でお声を頂戴しており一定数の要望があることを把握していますが、運営上の様々な課題があり、現在まで実現には至っておりません。今後、限られた職員体制の中で、ご要望にどこまで、どのように応じることができるかについて、具体的な手法や運営方法等を話し合いながら実現に向けて検討しているところです。具体的な対応方針が決まりましたら改めて周知させていただく予定です。